

## 1 本年度の業務における主要課題

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和5年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	中止(△)・遅れ(×)がある場合、その理由等
1 生きがいに満ち、健康で安心して生活し続けることができる絆の強い地域社会をつくります	・いわて健康経営認定事業所数(事業者) R3:106カ所 →R5:146 →R6:166 →R7:186 →R8:206(AP目標値)	① 体の健康づくりの推進 ア 地域や企業と連携した「健康づくり宣言」「健康経営」による機運醸成と支援(ア) 【主な取組実績】 ・盛岡圏域ヘルスサポートネットワーク会議開催準備(10/4開催予定) (イ) 【主な取組実績】 ・関係機関の取組状況等調査の実施(8月～9月) ・盛岡圏域ヘルスサポートネットワーク会議資料作成(進捗状況及び課題共有、健康21プランの圏域計画素案作成) (ウ) 【主な取組実績】 ・管内市町の商工会を通じて出前講座について周知。(9月中:5カ所) (エ) 【主な取組実績】 ・いわて減塩・適塩の日普及 6回(合同庁舎県民ホール 4/2、.5/26、.6/28、7/28、8/28、9/28) ・ “ (食生活改善推進員協議会盛岡支部との協働による普及啓発 R5.8月～R6.3月 ※実績は3月) ・9月食生活改善普及月間の取組として、合同庁舎県民ホールにて1か月間、パネル展示、パンフレット、普及啓発用ポケットティッシュの配架を実施。 ・出前講座等 3回 157名 (5/22 八幡平市食生活改善推進員協議会 60名、9/20シルバー人材センター 93名、9/21葛巻町栄養教室 4名)	ア (ア) ○  (イ) ○  (ウ) ○  (エ) ○	
		イ 若年期からの生活習慣病予防への推進 (ア) 【主な取組実績】 ・出前講座の実施 1回 132名( 4/25 平舘高校132名) (イ) 【主な取組実績】 ・食生活改善推進員研修会(6/27 60名) ・食事推進マスタースキルアップ研修会(9/7 8名) ・管理栄養士・栄養士連絡会(岩手町 8/24 6名、八幡平市 9/22 17名)	イ (ア) ○  (イ) ○	

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和5年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	中止(△)・遅れ(×) がある場合、その理由等
		ウ 受動喫煙防止対策の推進 (ア) 【主な取組実績】 ・食品衛生責任者実務者講習会での普及 5回 50名 (4/19 7名、5/24 10名、6/21 16名、7/19 10名、9/20 7名) (イ) 【主な取組実績】 ・9月健康増進普及月間の取組として、合同庁舎県民ホールにて1か月間、パンフレット、普及啓発用ポケットティッシュの配架を実施	ウ (ア) ○  (イ) ○	
	・保健所及び市町が実施するゲートキーパー養成数(人,累計) R3:898 →R5:2,498 →R6:3,298 →R7:4,098(AP目標値) →R8:4,898(AP目標値)	② こころの健康づくりの推進 ア 市町、関係機関・団体等によるネットワークの構築 (ア) 【主な取組実績】 ・自殺対策推進連絡会議:1回(8/31:出席30名) ・自殺対策ネットワーク連絡会:2回(8/9:18名、8/22:37名)※研修会同時開催 (イ) 【主な取組実績】 ・市町のアクションプラン活動指標に係る取組状況把握実施(4月) ・各機関・団体の自殺対策の令和4年度の取組、今後の課題のとりまとめ(8月) ・次期盛岡地域自殺対策アクションプラン骨子案の策定(8月)  イ 子ども・若者の自殺防止対策 (ア) 【主な取組実績】 ・子どもの居場所づくりワークショップ(主催:子どもの居場所づくりネットワークいわて)開催協力:1回、参加者29人(6/4) (イ) 【主な取組実績】 ・高校への相談窓口チラシの配付(希望があった学校へ随時配付):1回(4/27:盛岡北高等学校、400枚) ・学校への出前講座の実施:2回、参加者246人(5/1:紫波総合高等学校全校生徒、午前午後各1回) ・「こころに寄り添い、いのちを守るいわて」月間における普及啓発(9月):盛岡市を除く管内の大学や県立高校へ相談窓口チラシを配付	ア (ア) ○  (イ) ○  イ (ア) ○  (イ) ○	

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和5年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	中止(△)・遅れ(×)がある場合、その理由等
		ウ 働き世代のメンタルヘルス (ア) 【主な取組実績】 ・メンタルヘルス出前講座(ゲートキーパー研修含む):4回91人(6/28:県職員29人、7/25:岩手県下水道公社15人、8/1:岩手町職員32人、9/1:高齢者施設職員等15人) (イ) 【主な取組実績】 ・「こころに寄り添い、いのちを守りわて」月間における普及啓発の実施(9月) ・事業等訪問による相談窓口チラシの配付:6カ所(管内商工会5カ所、事業所1カ所) ・各種会議、研修会等を活用し相談窓口等の周知(7月～9月)	ウ (ア) ○  (イ) ○	
		エ ハイリスク者支援 (ア) 【主な取組実績】 ・精神科医師による精神保健相談(月1回):6回、相談者12人(4/19:3人、5/17:1人、6/21:3人、7/19:1人、8/23:3人、9/20:1人) ・断酒会会員によるアルコール相談(月1回):6回、相談者2人(4/20:0人、5/18:0人、6/15:1人、7/20:0人、8/24:1人、9/21:0人)※精神保健福祉センター事業と共催 (イ) 【主な取組実績】 ・警察官通報・措置入院運用業務検討会の開催:1回 参加者20人(5/12県内保健所保健師を含む) ・自殺未遂者支援検討会:1回 参加者18名(自殺対策ネットワーク連絡会と同日開催) (ウ) 【主な取組実績】 ・ひきこもり家族教室及び相談のチラシ配布(市町・精神保健福祉センター)、ホームページへの掲載 ・家族教室修了者による家族会定例会への参加:1回(4/27) ・ひきこもり専門相談:1回、相談者2人(8/7:2人) ・ひきこもり家族教室:1回、参加者6人(8/7:6人)	エ (ア) ○  (イ) ○  (ウ) ○	
		③ 地域医療の確保充実と地域で支え合う福祉のまちづくりの推進  ア 高度急性期から在宅医療・福祉が提供される体制の整備 【主な取組実績】 ・保健医療計画の進捗状況照会 ・地域医療構想調整会議(9/4 44委員出席)	ア ○	

## 1 本年度の業務における主要課題

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和5年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	中止(△)・遅れ(×) がある場合、その理由等
	・在宅医療介護連携圏域会議 事業研修会参加者数(人) R3:88人 →R5:90人 →R6:91人 →R7:92人 →R8:93人(AP目標値)	イ 保健・医療・福祉が連携した地域包括ケア体制の拡充 (ア) 【主な取組実績】 ・盛岡圏域地域包括支援センター連絡会議(6/26) (イ) 【主な取組実績】 ・圏域会議事業委託(6月) ・在宅医療介護連携圏域会議事業入退院・支援研修会(7/28 参加者51人)	イ (ア) ○  (イ) ○	
	・地域医療・介護人材育成事業 「出前講座」参加者数(人)(累計) R3:608人 →R5:1,808人 →R6:2,408人 →R7:3,008人 →R8:3,608人(AP目標値)	ウ 医療と福祉の人材育成・確保の取組 (ア) 【主な取組実績】 ・出前講座(巻堀中学校6/28 35人参加 安代中学校7/4 10人参加) (イ) 【主な取組実績】 ・準備対応中 (ウ) 【主な取組実績】 ・介護保険運営指導・有料老人ホーム実地検査 7月:16箇所 8月:7箇所 9月:10か所	ウ (ア) ○  (イ) ○  (ウ) ○	
	・障がい者グループホーム利用者数(人) R3:747 →R5:745 →R6:765 →R7:785 →R8:805	エ 障がい者を地域のみinnで支える包括的支援 【主な取組実績】 ・就労支援分科会(4/17、5/15、8/21)	エ ○	
	・人口10万人当たりの生活困窮者自立支援制度新規相談件数(件/月) R3:3.8 →R5:6.6 →R6:7.0 →R7:7.4 →R8:7.9(AP目標値)	オ 生活困窮者自立支援事業の推進 【主な取組実績】 ・生活困窮者自立支援事業担当者会議(6/27) ・生活困窮者支援に係る関係機関説明(8/9自殺対策ネットワーク連絡会) ・各町支援調整会議(17回) 雫石町1回(8/28) 岩手町4回(4/19、6/16、7/24、9/8) 紫波町6回(4/17、5/15、6/19、7/18、8/21、9/19) 矢巾町6回(4/18、5/9、6/6、7/4、8/8、9/5) ・矢巾町重層的支援体制整備事業推進会議(6/19) ・矢巾町重層的支援体制整備個別支援会議(5/9、7/4、9/13)	オ ○	

## 1 本年度の業務における主要課題

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和5年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	中止(△)・遅れ(×) がある場合、その理由等
	・新興感染症、災害を想定した訓練・研修会の開催回数(回) R3:0 →R5:5 →R6:5 →R7:5 →R8:5(AP目標値)	④ 新興感染症への対応と災害医療の推進 ア 新型インフルエンザ等新興感染症への対応 【主な取組実績】 ・重点医療機関等連絡会議(4/10) ・打ち合わせ会議(4/21) ・病院等拡大連絡会議(4/24) ・診療所向け説明会(5/1) ・グループ別連絡会議 13回(第1回5/15・16、第2回5/29・30、第3回6/19・20 第4回7/10・11 第5回8/7・8 第6回8/28 第7回 9/11・12) ・新型コロナウイルス感染症関係機関情報共有メーリングリスト開設(6/22) ・新型コロナウイルス感染症受入れ訓練(7/13、東八幡平病院 参加者数39人) ・高齢者施設を対象とした感染対策講習会(9/1 参加者数13人) ・新型コロナウイルス感染症患者の救急受入要請に係る日次調査及び実態調査について(9/11～9/24 9事例について調査実施) ・新型コロナウイルス感染症の入院患者数調査の実施(8/9～毎週1回とりまとめ) ・高齢者施設入所者の陽性者発生時に係る電話又は訪問による施設指導(5/8～9月末まで 施設指導件数50件(内 施設訪問指導9件)	ア ○	
		イ 災害医療の推進 【主な取組実績】 ・準備対応中	イ ○	
		⑤ 安心して子どもを生み育てられる環境づくりの推進 ア 妊娠期から子育て期まで切れ目のない子育ての支援 【主な取組実績】 ・市町子育て支援担当者連絡会議(5/30) イ 児童虐待の発生予防・早期対応と特別な支援を要する子どもの療育支援 【主な取組実績】 ・各市町要保護児童対策協議会への参画(雫石町5/18、紫波町5/24、矢巾町5/23) ・盛岡広域圏医療的ケア連絡協議会参画(9/6)	ア ○  イ ○	
	・子どもの学習・生活支援事業と子ども食堂等と連携した回数(回) R3:26 →R5:29 →R6:31 →R7:34 →R8:36(AP目標値)	ウ 子どもの貧困対策の推進 (ア) 【主な取組実績】 ・学習会の開催(95回開催、9月末現在 延べ469人参加) (雫石町19回、葛巻町19回、岩手町20回、紫波町18回、矢巾町19回) (イ) 【主な取組実績】 ・紫波町たんぽぽ食堂との連携(延べ2回)、食料支援(5市町 延べ11回) (ウ) 【主な取組実績】 —	ウ (ア) ○  (イ) ○  (ウ) —	

## 1 本年度の業務における主要課題

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和5年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	中止(△)・遅れ(×) がある場合、その理由等
	・いわて子育てにやさしい企業等認証の認証数(累計) R3:101 →R5:179 →R6:218 →R7:257 →R8:296	エ 企業等における子育て環境整備の支援 【主な取組実績】 ・食品衛生責任者実務講習会での周知(4/20、5/24、6/21、7/19、9/20)	エ ○	
2 豊かな環境が保全され、自然の恵みを将来にわたって享受できる地域社会をつくります(環境保全等)	・水と緑を守り育てる環境保全活動数(件) R3:44 →R5:44 →R6:44 →R7:44 →R8:44  ・水生生物調査参加団体数(団体) R3:35 →R5:39 →R6:39 →R7:39 →R8:39	① 多様で豊かな環境の保全・保護の推進 ア 住民等と連携した環境保全活動の支援 (ア) 【主な取組実績】 ・令和5年度の協議会及び環境保全活動の活性化のためワーキンググループを開催(8/7) (イ) 【主な取組実績】 ・水生生物調査参加団体数 実施通知6/19、登録 19団体、実施報告 4団体 ・資材の貸出等、調査団体の支援 (ウ) 【主な取組実績】 ・りば〜るくんパートナーに環境保全活動に係る情報を提供 (4/26河川清掃活動支援、6/8星を観る会、7/23交通政策課イベント、12/12星を観る会他)	ア (ア) ○  (イ) ○  (ウ) ○	
	・新規狩猟免許取得件数(件) R3:117 →R5:100 →R6:100 →R7:100 →R8:100	ウ 関係機関・団体と連携した野生鳥獣対策の推進 (ア) 【主な取組実績】 ・シリアスゲーム(市街地クマ対策)開発打合せ(7/10) (イ) 【主な取組実績】 ・ツキノワグマ市街地出没時対応実動訓練(6/5) ・ツキノワグマ協議会の開催(7/31) (ウ) 【主な取組実績】 ・通報を受け、死亡野鳥の回収等に随時対応 ・高病原性鳥インフルエンザウイルス野鳥監視重点区域に基づく野鳥の定点監視を実施(2件、令和5年3月中旬～4月中旬)	ウ (ア) ○  (イ) ○  (ウ) ○	

## 1 本年度の業務における主要課題

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和5年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	中止(△)・遅れ(×) がある場合、その理由等
2 豊かな環境が保全され、自然の恵みを将来にわたって享受できる地域社会をつくります(脱炭素)	・県央圏域の住民一人1日当たり家庭系ごみ(資源になるものを除く)排出量(g) R2:518 →R5:511(R4) →R6:505(R5) →R7:498(R6) →R8:491(R7) ・産業廃棄物の適正処理率(%) R3:99.8 →R5:100 →R6:100 →R7:100 →R8:100	② 3Rの推進と廃棄物の適正処理の推進 ア 地域の実情に応じた家庭系ごみ減量化の取組の支援 【主な取組実績】 ・八幡平市環境審議会出席(6/28) ・葛巻町環境衛生パトロール(7/18) ・盛岡市廃棄物対策審議会出席(9/15) イ 県央ブロックごみ・し尿処理の広域化の支援 【主な取組実績】 ・県央ブロックごみ処理広域化推進協議会及び幹事会の出席なし(令和5年7月解散) ウ 産業廃棄物の適正処理 【主な取組実績】 ・立入検査数(4月～9月実績 2,366件) 適正処理率 99.83% ・PCB廃棄物保管事業場立入実施(5件立入) ・建設リサイクルパトロール上半期分実施(上半期 6/15、6/21)	ア ○  イ ○  ウ ○	
	・犬・猫の返還・譲渡率(%) R3:100 →R5:100 →R6:100 →R7:100 →R8:100	③ 動物愛護思想の普及と適正飼養の推進 (ア)社会福祉部所等関係機関連絡会議の開催・連携の強化 【主な取組実績】 ・猫の多頭飼育事例等対応における連携(9件) ・事例対応(継続)、連絡会議開催に向けた関係機関との調整 (イ)「社会福祉と動物愛護を考える研修会」の開催 【主な取組実績】 ・研修開催に向けた講師選定及び内容の検討	(ア) ○  (イ) ○	
	・いわて地球環境にやさしい事業所認定数(事業所) R3:90 →R5:92 →R6:93 →R7:94 →R8:95 ・盛岡広域振興局の事務事業における温室効果ガス排出量(t-CO <sub>2</sub> ) R3:1,186 →R5(R4):1,056 →R6(R5):991 →R7(R6):926 →R8(R7):861	① 地球温暖化防止に向けた取組の支援 効率的なエネルギー管理の取組を支援 【主な取組実績】 ・4月～9月:地球環境にやさしい事業所 新規認定審査3件、更新認定審査2件 【参考】 管内の認定事業者数:98施設(県内の認定事業者数:253施設) 9/30現在	○	
		① 施設管理・運用改善による省エネ取組推進 ・省エネ診断委託予定者との打合せ 5/22 ・委託予定者からの助言を受け、診断実施方法の変更検討 8月 ・NPO法人環境パートナーシップいわてとの打合せ 9/21 →国の制度を活用した診断が可能であることを確認、電力使用量等のデータ分析と現地調査等を行う内容で調整	① ×	① 施設管理・運用改善による省エネ取組推進 国の省エネ診断制度活用という当初予定していなかった実施方法に変更したため時間を要したものの。

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和5年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	中止(△)・遅れ(×) がある場合、その理由等
3 歴史と文化を継承しながら、新たなつながりや活力を感じられる地域づくりを進めます	・広域連携事業件数(件) R3:2 →R5:3 →R6:4 →R7:5 →R8:6	① 市町による広域連携の取組の支援 岩手町との打合せ 7/3 ② 首都圏との連携取組の支援 岩手町との打合せ 7/3	① × ② ×	①②共通 岩手町をはじめ関係市町との調整に時間を要しているため。
	・市町の移住相談件数(件) R3:339 →R5:389 →R6:414 →R7:439 →R8:464	① 盛岡エリア移住相談会 ・ 第1回「盛岡エリアホンネトーク」(オンライン) 10/27 ・ 第2回「盛岡エリアホンネトーク」(ふるさと回帰センター) 12/17予定 ② Uターン意向調査等事業(対象:八幡平市、葛巻町、岩手町) ・ 3市町在住親・祖父母等対象 8/1～9/30 ・ 3市町出身の県外在住者対象 8/1～10/20 ③ 盛岡エリア移住者交流会 ・ 第1回 7/1(盛岡市、参加者23人) ・ 第2回 9/10(八幡平市、参加者12人)	① ○ ② ○ ③ ○	
	・活動中の元気なコミュニティ特選団体数(団体) R4:64 →R5:68 →R6:72 →R7:76 →R8:80  ・管内大学等と連携した地域づくり(件)[累計] R3:3 →R5:4 →R6:5 →R7:6 →R8:7	① 地域づくり関係者・市町との情報交換、研修会開催 令和5年度管内地域コミュニティ意見交換会 9/4 ② 市町のコミュニティ施策の支援 令和5年度管内地域コミュニティ意見交換会 9/4【再掲】 ③ 管内大学等と連携した地域づくり ・ 学生による青山エリア活性化に向けた取組 検討会及びフィールドワーク等の実施 「青山クリスマスマーケットin覆馬場」 12/2予定 ④ 多文化共生出前授業 ・ 八幡平市立田頭小学校 6/16(受講者:同校6学年10名) ・ 盛岡市立仙北小学校 7/7(受講者:同校6学年106名) ⑤(1)花輪線利用促進協議会関係 幹事会 4/28、7/25、9/26 JRローカル線活性化研究会 5/15、7/25(各自治体からの利用促進策のプレゼン、講評) 総会 8/10 (R5の活動方針・利用目標値の決定等) (2)山田線関係 5/30、8/9、9/22 ワーキンググループ (R5利用促進事業及び盛岡～上米内間開通100周年記念事業の実施状況、R6事業及び全線開通90周年記念事業の実施方針等)	① ○ ② ○ ③ ○ ④ ○ ⑤ ○	



## 1 本年度の業務における主要課題

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和5年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	中止(△)・遅れ(×)がある場合、その理由等
	文化芸術コーディネーター支援件数(件) R5:2 →R6:4 →R7:6 →R8:8	① 文化芸術コーディネーターを活用した地域活性化等の取組を支援 ・地域コミュニティ意見交換会の講師として文化芸術コーディネーターを起用 9/4 事例紹介「文化を活用した地域のコミュニティの活性化について」 ・日詰平井邸(紫波町)と文化芸術コーディネーターのコラボ事業 いわてアーツライブ2023「ひづめ百年文化祭」 11/11～12	① ○	
4 過去の教訓を踏まえた防災対策を進めます	・河川改修済延長(m)(累計) R3:12,974m(現状値) →R5:14,110m →R6:14,740m →R7:15,010m →R8:15,240m(AP目標値)	① 河川改修やダム管理による防災安全度の向上 ア 河川の氾濫による浸水被害等を未然に防止する河川施設の整備 (ア) 木賊川(盛岡市・滝沢市):R5.7に第1遊水地洪水吐基礎工工事を契約済み。 (イ) 北上川・松川(盛岡市):R5.8に松川の河川改修を契約済み。	(ア) ○ (イ) ○	
	・砂防施設の完成箇所数(箇所) (累計) R3:4(現状値) →R5:4 →R6:4 →R7:5 →R8:6(AP目標値)	イ 砂防施設や急傾斜地崩壊対策施設の整備 (ア) 高森の沢(滝沢市):用地補償の契約事務を実施した。 (イ) 上鵜飼の沢(滝沢市):用地補償交渉を進めた。 (ウ) 白山の沢(滝沢市):測量・設計を進め、地下水位及び動植物の環境調査を契約した。	(ア) ○ (イ) ○ (ウ) ○	
	・急傾斜地崩壊対策施設の完成箇所数(箇所)(累計) R3:2(現状値) →R5:2 →R6:4 →R7:4 →R8:4(AP目標値)	(エ) 山岸地区(盛岡市):市有地工区の用地補償が概ね完了し、法面对策工事を契約済み。 (オ) 桜山地区(盛岡市):急傾斜地崩落対策工(その1)工事を推進し、対策工(その2)工事を契約済み。	(エ) ○ (オ) ○	
	・緊急輸送道路等における耐震化の完了橋梁数(橋)(累計) R3:3(現状値) →R5:3 →R6:3 →R7:3 →R8:4(AP目標値)	② 地震に強い社会資本の整備 ア 緊急輸送道路等の橋梁耐震補強の推進 夕顔瀬橋(盛岡市):補強調査設計を推進(国交省協議中)	ア ○	

## 1 本年度の業務における主要課題

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和5年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	中止(△)・遅れ(×) がある場合、その理由等
	・岩手県耐震改修促進計画に基づく木造住宅の耐震診断戸数(戸)(累計) R3:1,380(現状値) →R5:1,435 →R6:1,460 →R7:1,485 →R8:1,510(AP目標値) ・岩手県耐震改修促進計画に基づく木造住宅の耐震改修戸数(戸)(累計) R3:108(現状値) →R5:117 →R6:121 →R7:125 →R8:129(AP目標値)	R5年度予算配分：耐震診断36戸、耐震改修0戸 うち、耐震診断36戸は補助金申請済み	○	
	・土砂災害危険箇所の点検、避難のための合同パトロール実施回数(市町/年) R3:5(現状値) →R5:5 →R6:5 →R7:5 →R8:5(AP目標値)	③ 市町、関係団体、地域住民との連携による防災対応 土砂災害警戒時における速やかな避難体制の構築 6月の土砂災害防止月間に合わせて管内市町、関係機関と土砂災害危険箇所のパトロールを実施済み。 盛岡市(6/8)、滝沢市(5/25)、雫石町(6/5)、矢巾町(6/13)、紫波町(6/23)	○	
	・水位周知河川に指定されたホットライン運用中の河川数(箇所)(累計) R3:4(現状値) →R5:4 →R6:6 →R7:6 →R8:6(AP目標値)	④ 災害関連情報の充実強化による減災対策 ア 中小河川の洪水浸水想定区域の指定 各河川について県庁河川課で水位周知河川指定区間外の洪水浸水想定区域指定等の業務委託を実施。 イ 土砂災害警戒区域等の指定とその周知 管内市町:2巡目点検による土砂災害警戒区域(291箇所)等の見直し業務を契約済み。 また、新たに確認された危険箇所(169箇所)の基礎調査業務委託を契約済み。	④ ア ○ イ ○	

## 1 本年度の業務における主要課題

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和5年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	中止(△)・遅れ(×) がある場合、その理由等
	河川改修や砂防施設による防災安全度の向上 ・河川施設の整備 ①北上川(岩手町) 河川改修(令和11年度完了) ②馬淵川(葛巻町) 河川改修(令和8年度完了) ③安比川(八幡平市) 河川改修(令和13年度完了)	①各管理者が一堂に会した工程調整会議を8月実施。 岩手河川国道事務所発注工事は9月発注済。 ②今年度工事範囲確認及び用地取得(相手方:葛巻町)契約済み ③計画見直し設計業務9月入札公告済み	① ○ ② ○ ③ ○	
	・砂防施設の整備 ④民部田の沢(2)(岩手町) 砂防堰堤(令和9年度完了) ⑤小平沢(2)(葛巻町) 砂防堰堤(令和9年度完了)	④委託業務9月契約。 ⑤委託業務	④ ○ ⑤ ×	⑤業務仕様書の見直しにつき、委託契約が遅れているもの。
	・岩手山噴火対策としての火山砂防施設の整備 火山砂防事業箇所6工区(八幡平市)を令和10年度までに完了させる ⑥平笠東沢 砂防堰堤 ⑦スキー場南沢 砂防堰堤 ⑧外水沢 砂防堰堤 ⑨屋敷沢 砂防堰堤 平笠西沢 砂防堰堤 (平成26年度完了) 平の沢 砂防堰堤 (令和2年度完了)	⑥管理用通路工概成、砂防堰堤工着手済 ⑦工事用道路工概成、砂防堰堤工発注設計書9月入札公告済 ⑧地盤改良工法変更にかかる検討及び概算工事費算出 ⑨砂防堰堤施工位置等構造協議実施済み	⑥ ○ ⑦ ○ ⑧ ○ ⑨ ○	
	災害関連情報の充実強化 ・監視機能の強化とその周知 ⑩米代川(八幡平市) ⑪SNSによる洪水情報の発信	⑩工事契約済み ⑪各市町防災関係者との出水期前連絡先確認時に周知済み	⑩ ○ ⑪ ○	

## 1 本年度の業務における主要課題

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和5年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	中止(△)・遅れ(×) がある場合、その理由等
5 安心・快適な都市環境・生活環境をつくりまします	・交通混雑が緩和される街路完了工区(工区)(累計) R3:2(現状値) →R5:3 →R6:4 →R7:5 →R8:5(AP目標値)	① 高次都市機能の充実 ア 市街地の円滑な交通の確保 (ア) 杜の大橋(盛岡市):上部工・制震装置設置工事を推進 (イ) 鶉飼八人打(滝沢市):北側の改良工事を完了、用補残件1件継続交渉中 (ウ) 徳田橋(盛岡市・矢巾町):上部工、道路改良工を推進(上部工は5月完成)	ア (ア) ○ (イ) ○ (ウ) ○	
	・岩手医科大学附属病院へのアクセス道路完了工区(工区)(累計) R3:1(現状値) →R5:2 →R6:2 →R7:2 →R8:2(AP目標値)	イ 岩手医科大学附属病院へのアクセス向上 徳田橋(3①再掲)	イ (ア) ○	
	・県営住宅の性能向上のための改善戸数(戸)(累計) R3:180(現状値) →R5:260 →R6:376 →R7:428 →R8:444(AP目標値)	ウ 高齢化社会に対応した県営住宅の改善の推進 (ア) 県営青山アパート(3・4・5・7号棟)エレベーター改修工事を推進 (イ) 盛岡管内県営岩脇緑が丘アパート(1～24号棟)を先行事例として用途廃止に係る入居者説明会及び住民意向調査を実施	ウ (ア) ○ (イ) ○	
	・違反屋外広告物の是正率(%) R4:60(現状値) →R5:73.7 →R6:79.2 →R7:82.8 →R8:85.3(AP目標値)	② ア 屋外広告物許可356件、是正指導11件 イ 景観条例届出等指導 14件、ひとにやさしいまちづくり条例協議等指導 9件	② ア ○ イ ○	
	・歩道整備事業完了工区(工区)(累計) R3:3(現状値) →R5:8 →R6:11 →R7:13 →R8:14(AP目標値)	③ 安心・安全な歩行空間及び自転車通行空間の確保 ア 歩道整備や歩行空間確保の推進 (ア) 長山の2(雫石町):R5.3月供用開始済み、道路台帳整備の推進 (イ) 広宮沢(矢巾町):R5.5月供用開始済み、道路台帳整備の推進 (ウ) 巣子(滝沢市):歩道整備工事を7月契約 (エ) 下田(盛岡市):歩道整備工事を7月契約 (オ) 中島(紫波町):用地補償と歩道橋整備工事を推進 (カ) 浅岸(盛岡市):用地測量業務委託7月契約 (キ) 星山(紫波町):改良工事を推進 (ク) 鶉飼八人打(3①再掲)	ア (ア) ○ (イ) ○ (ウ) ○ (エ) ○ (オ) ○ (カ) ○ (キ) ○ (ク) ○	

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和5年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	中止(△)・遅れ(×) がある場合、その理由等
	・県管理道路における自転車通行空間の整備延長(km)(累計) R4:ー(現状値) →R5:1.57 →R6:2.21 →R7:2.85 →R8:3.46(AP目標値)	イ 自転車通行空間を確保し、歩行空間との分離 「盛岡市自転車ネットワーク計画」該当区間の県管理道路 一般県道氏子橋夕顔瀬線、一般県道本宮長田町線等の自転車通行帯明示を推進:一般県道氏子橋夕顔瀬線(上り線一部)工事6月契約	イ ○	
	・污水处理人口普及率(浄化槽)(%) R3:8.2(現状値) →R5:8.7 →R6:9.0 →R7:9.2 →R8:9.3(AP目標値)	④ 污水处理施設の計画的な整備 ア 公共下水道、農業集落排水、浄化槽の整備推進 市町が実施する下水道、農業集落排水、浄化槽事業の補助金交付事務を4月に実施(市町において4月～R6.3月まで実施)	ア ○	
	・早期に修繕が必要な橋梁の対策完了数(橋)(累計) R3:12(現状値) →R5:21 →R6:24 →R7:33 →R8:40(AP目標値)	⑤ 社会資本の計画的な維持管理 ア 橋梁の長寿命化の推進 (ア) 大橋側道橋(盛岡市):補修工(床版等)を推進 (イ) 白根沢橋(矢巾町):補修工事(主桁、支承等)を推進 (ウ) 滝の上橋(雫石町):補修工事(防護柵、下部工等)を推進 (エ) 門前寺橋(盛岡市):補修工事(主桁、支承等)を推進:7月契約 (オ) 白沢橋(盛岡市):補修工事(主桁、支障等)を推進:7月契約 (カ) 新田町跨線橋(盛岡市):補修工事(主桁、支承等)発注準備を推進 (キ) 女助橋(雫石町):補修工事(主桁、支承等)発注準備を推進 (ク) 榊沢橋(雫石町):補修工(補強、支承等)発注準備を推進 (ケ) 源治橋(盛岡市):補修工事(床版等)発注準備を推進 (コ) 飛鳥口橋(盛岡市):補修工事(床版等)発注準備を推進 (サ) 黒沢川橋(雫石町):(橋梁架替)工事発注準備を推進 (シ) 境田橋(矢巾町):補修工事(主桁、支承等)発注準備を推進 (ス) 鹿倉橋(雫石町):補修工事(主桁、支承等)発注準備を推進:10月契約 (セ) 安庭橋(雫石町):補修工事(主桁、支承等)発注準備を推進:8月契約 (ソ) 滝太橋(盛岡市):補修工事(床版等)調査設計を推進 (タ) R6以降補修予定橋梁の調査設計発注準備を推進	ア (ア) ○ (イ) ○ (ウ) ○ (エ) ○ (オ) ○ (カ) ○ (キ) ○ (ク) ○ (ケ) ○ (コ) ○ (サ) ○ (シ) ○ (ス) ○ (セ) ○ (ソ) ○ (タ) ○	
	・県管理河川・道路の草刈実施ボランティア数(団体) R3:39(現状値) →R5:39 →R6:39 →R7:39 →R8:39(AP目標値)	イ 河川・道路愛護団体や地域住民との協働による維持管理の推進 地域住民との協働による県管理河川・道路の草刈 県管理河川の草刈委託(12団体):盛岡市(7団体)、滝沢市(1団体)、雫石町(2団体)、紫波町(2団体) 県管理道路の草刈委託(27団体):盛岡市(5団体)、雫石町(3団体)、紫波町(13団体)、矢巾町(6団体)	イ ○	

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和5年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	中止(△)・遅れ(×) がある場合、その理由等
	・中学生を対象とした建設現場見学と体験学習の実施校数(校) R4:6(現状値) →R5:6 →R6:6 →R7:6 →R8:6(AP目標値)	⑥ 建設業における担い手確保・労働環境の整備 (ア) 発注者指定型での工事発注(11件) それ以外も対象工種を含む工事は原則受注者希望型で発注 (イ) 原則として全ての工事を週休2日工事の対象として発注 (ウ) 実施予定12校中9校実施(岩手中6/23、玉山中7/5、巻堀中7/14、大宮中9/5、城東中9/7、北稜中9/8、盛岡中央附中10/6、下小路中10/18、土淵中10/30) (オ) 岩手大学大学院修士課程 地域創生専攻社会基盤・環境工学プログラム1年生を対象に出前授業を開催(7/21)	(ア) ○ (イ) ○ (ウ) ○ (オ) ○	
	安心・安全な歩行空間及び自転車通行空間の確保 ・歩道整備や歩行空間確保の推進 ①五百森(八幡平市) 歩道整備(令和10年度完了)	① 補償物件(電柱)契約済み、電柱移設着手済み	① ○	
	・污水处理施設の計画的な整備 ②公共下水道、農業集落排水、浄化槽の整備推進	② 各種補助金を交付決定済み	② ○	
	社会資本の計画的な維持管理 ・過去に整備された橋梁の長寿命化の推進 ③館市橋(八幡平市) 補修工(令和6年度完了) ④長川橋(八幡平市) 補修工(令和5年度完了) ⑤新田大橋(八幡平市) 補修工(令和6年度完了) ⑥R6以降補修予定橋梁 詳細設計	③ 工事契約済み、8月9日着手済み ④ 工事契約手続き中(9月施行伺い合議済み) ⑤ 工事発注設計書作成中(R5.1月施行伺い合議) ⑥ 詳細設計進捗中	③ ○ ④ ○ ⑤ ○ ⑥ ○	
	・過去に整備されたスノーシェルターの長寿命化の推進 ⑦管内スノーシェルター7箇所(八幡平市) 補修工(竜ヶ森、大沼1,2号、大沼4号、学習院前、御在所)(令和5年度完了) 完了2箇所(柏台、大沼3号)	⑦ 工事契約済み。大沼4号は、8月18日着手済み。大沼1, 2号、学習院前、御在所は9月23日着手済み	⑦ ○	

## 1 本年度の業務における主要課題

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和5年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	中止(△)・遅れ(×)がある場合、その理由等
	・河川・道路愛護団体や地域住民との協働による維持管理の推進	道路: 地域住民団体と委託契約済み、6月16日着手済み 河川: 地元市町と委託契約済み	○	
	・代行事業 ①市道柗沢線(仮称)柗沢大橋架替事業 橋梁架替(令和6年度完了)	① A2橋台本体工は、9月8日完成済み	① ○	
	・建設業の担い手育成・確保対策の推進	① 岩手県県土整備部ICT活用工事実施要領に基づき、ICTを選択可能な県営建設工事を発注 ② 岩手県県土整備部週休2日工事実施要領に基づき、週休2日を選択可能な県営建設工事を発注	① ○ ② ○	
	・HACCP導入に関する講習会の受講者数(人)【累計】 R3: 1,605 →R5: 2,600 →R6: 3,100 →R7: 3,600 →R8: 4,100	① 食の安全・安心の推進 【主な取組実績】 ア HACCPワークショップの開催(9回103名) イ 食品営業施設の監視指導件数 [要許可施設] 許可施設数: 2,526施設 監視施設数: 530施設 [要届出施設] 届出施設数: 1,700施設 監視施設数: 159施設	ア ○ イ ○	
6 地域産業を支える人材の確保・育成、起業・創業の支援	・セミナー等の実施により県内IT・ものづくり企業への就職意識が高まった受講者の割合(%) R5: 70 →R6: 70 →R7: 70 →R8: 70  ・学生等の県内での起業・創業への支援件数(件) R5: 16 →R6: 16 →R7: 16 →R8: 16	① 高校生や大学生と企業の経営者や若手社員等との交流会 【主な取組実績】 ・県大キャリア教育高大連携授業(10/16)について管内高校あて周知、受講者募集。実施に向けた準備。 ・盛岡北高「公務員と語る会」実施に向けた準備 ② 大学生や保護者とU・Iターン就職者・起業家との交流会 【主な取組実績】 ・県大キャリア教育の実施(10/16)に向け講師選定・依頼、県大・講師との調整 ③ 県立大等と連携した学生とIT企業のマッチングガイダンスの開催 【主な取組実績】 ・1/17(水) 県大にて開催 ・参加企業決定(36社、R4: 35社)、学生配付用の企業情報掲載パンフレット作成	① ○  ② ○  ③ ○	





## 1 本年度の業務における主要課題

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和5年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	中止(△)・遅れ(×)がある場合、その理由等
		④ 企業集積施設に入居する企業等のシーズ発表会を開催 【主な取組実績】 ・滝沢市、県大、IPUイノベ企業、NPO法人イノベブリッジたきざわ等からヒアリング、イベント紹介(計8回) ・事業計画案作成(ピッチイベント)	④ △	④ 事業の実施に向けて関係者と調整を図ってきたが、本年度から取組が本格化している県大の企業学群構想の進展等、AP策定時と状況が変化しており、現時点では事業ニーズが低いことが明らかになったことから、実施を見送ることとするもの。
7 観光・食・スポーツを連携させた交流促進により地域経済を活性化します (観光産業)	・周遊促進に向けたキャンペーンやツアー等の参加者数(人) R5:3,330 →R6:3,660 →R7:4,023 →R8:4,060	① 酒蔵めぐりツアー商品造成・販売業務委託契約 7/10 ② 観光パスポート(7/20発行、特典付与期間～11/6) ③ SDGs教育旅行ガイド作成業務委託契約 5/29 ④ 誘致活動 商談会(札幌6社、4校、東京6社、1校) 訪問(函館2社、苫小牧3社、仙台4社) ⑤ 「いわて酒ノ宴2023inもりおか」開催 9/30～10/1 ・入場者推計 10,855人(2日間) ・チケット販売 前売り1,647枚 当日660枚 おかわり券484枚 ※来場者アンケート:満足59%、やや満足29%、来年も来たい89%	① ○ ② ○ ③ ○ ④ ○ ⑤ ○	
	・SNSを活用したファン数(人) R3:7,305 →R5:8,657 →R6:9,333 →R7:10,009 →R8:10,685	① イオンモール新利府でのイベント実施に向けて調整	① ○	
	・県央圏域の外国人観光客入込数(千人回) R5:87.5 →R6:170 →R7:215 →R8:250	① オンライン交流の候補学校の調整 ② ニーズ調査業務委託準備	① ○ ② ○	

## 1 本年度の業務における主要課題

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和5年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	中止(△)・遅れ(×)がある場合、その理由等
	・事業者の商談会取引成立件数(件) R3:3 →R5:50 →R6:51 →R7:52 →R8:53	① 事業内容の見直し(工房見学会に傾注し、工芸品事業者とバイヤーの関係構築を深める方向としたもの。) ② 工芸は8/28にセミナー実施 食については、岩手県産と相談中 ③ 11/3.4事業実施に向けて各種調整	① ○ ② ○ ③ ○	
	・周遊促進に向けたキャンペーンやツアー等の参加者数(人) 【再掲】 R5:3,330 →R6:3,660 →R7:4,023 →R8:4,060	① 酒蔵めぐりツアー商品造成・販売業務委託契約 7/10	① ○	
		① 県央広域サイクルルート魅力向上事業 ・ サイクルツーリズム会議 6/28(管内市町関係者33人) ・ 試走会 4回 ・ 市町等と連携した取組 E-bike体験会 9/30(滝沢市観光産業協会まつり共催) ・ 報告会 3月予定	① ○	
8 米・園芸・畜産のバランスが取れた農業の持続的発展と活力のある農村づくりを進めます。	・リーディング経営体数(経営体/累計) R3:46 →R5:54 →R6:58 →R7:62 →R8:66(AP目標値)	① 次世代の地域農業を担う経営体の育成 ア 企業的経営体の育成 (ア)【盛岡・八幡平普及】リーディング経営体等「支援経営体」の経営課題解決に向けた個別支援 ・支援経営体リストの整理(支援経営体:【盛岡】24、【八幡平】13) ・専門家派遣(【盛岡】3経営体) ・現地支援チーム会議の実施(【盛岡】7回、【八幡平】5回) (イ)【盛岡普及】集落営農組織の法人化促進と経営発展に向けた研修会の開催 ・法人化志向組織の法人化支援(2地区+1組織) ・集落営農組織運営支援(3組織) ・研修会開催(インボイス(6月)、集落営農組織設立初期の運営(7月)) (ウ)【農村整備室】ほ場整備実施・計画地区における推進協議会等の活動支援 ・実施地区(矢次、広宮沢)の先進地営農研修(8~9月) ・計画地区(赤坂田、長岡北部、籬野、西見前、北ノ浦)の営農計画作成等にかかる支援(推進協議会、計画検討委員会、担い手協議会等)(4~9月) (エ)【農業振興室】「地域農業マスタープラン(地域計画)」実践の推進 ・地域計画の策定に係る先行モデル地区の設置(1地区) ・農地集積集約化に係る集中支援モデル地区の設置(8地区(各市町1地区)) ・第1回盛岡地方地域計画策定・実現推進会議(6月) ・市町及び農業委員会との情報共有、意見交換のための担当者会議(9月)	○	

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和5年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	中止(△)・遅れ(×)がある場合、その理由等
	<p>・女性農業者の経営参画割合(%/単年) R3:40.0 →R5:41.0 →R6:41.5 →R7:42.0 →R8:42.5(AP目標値)</p> <p>・新規就農者数(人/単年) R3:68 →R5:79 →R6:79 →R7:79 →R8:79(AP目標値)</p>	<p>イ 女性農業者の経営参画の促進</p> <p>(ア)【普及】若手女性農業者の経営参画を推進する研修会・交流会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者の掘り起し、リストアップ作業</li> <li>・若手女性農業者ジャンプアップ講座開催準備</li> </ul> <p>(イ)【八幡平普及】経営力の向上や高付加価値化に取り組む女性グループ活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動計画作成と実践支援(はちまる加工グループ【継続】)</li> </ul> <p>(ウ)【普及】働きやすい環境づくりに向けた家族経営協定締結の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族経営協定締結推進に向けた関係機関との打合せ</li> </ul> <p>ウ 担い手の確保・育成</p> <p>(ア)【農業振興室】児童・生徒を対象としたスマート農業学習会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学生向けスマート農業学習会の開催準備(5～9月)</li> </ul> <p>(イ)【農業振興室、普及】新農業人フェア等での相談窓口の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新農業人フェアinいわてへの出展(8/26、相談対応4人)</li> </ul> <p>(ウ)【盛岡・八幡平普及】新規就農者の課題解決支援や地域の先進農家と連携した技術指導の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【盛岡】サポートチームによる就農状況確認、市町単独事業交付者の就農状況確認、JAのTACチームとの情報共有</li> <li>・【八幡平】地域の先進農家と連携した技術指導(2件)、フォローアップ巡回</li> </ul> <p>(エ)【農業振興室】多様な働き手の確保に向けた労力確保の取組支援、研修会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JAいわて中央と連携したマッチング支援(体験会3回、説明会1回)</li> </ul>	<p>×</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>	<p>【盛岡】若手女性農業者ジャンプアップ講座の第1回、第2回は、女性農業者の受講希望なく中止。内容を再考し今後3回実施予定。</p>
	<p>・低コスト・省力技術の導入経営体数(経営体/累計) R3:16経営体 →R5:18 →R6:20 →R7:22 →R8:24(AP目標値)</p>	<p>② 生産性・市場性の高い安全・安心な産地づくり</p> <p>ア 水田フル活用による産地力向上</p> <p>(ア)【農業振興室】「銀河のしずく」の高品質安定生産技術定着に向けた生産者マイスターの認定及び生産者研修会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「銀河のしずく生産者マイスター」認定(27人)、研修会開催(8月)</li> <li>・自動水管理システムの設置(WATARAS、farmo):紫波町1ヶ所、八幡平市1ヶ所、省力効果実証試験(7/31～8/5)</li> </ul> <p>(イ)【盛岡・八幡平普及】水稻の低コスト・省力化技術導入に向けた実証展示と成果の普及</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【盛岡】farmo設置(雫石町、紫波町)、品質向上実証の実施</li> <li>・【八幡平】乾田直播による稲WCSの栽培に係る調査の実施、八幡平管内低コスト稲作研修会(6月)</li> </ul> <p>(ウ)【農業振興室、普及】水田への園芸等高収益作物の導入・拡大に向けた栽培技術指導等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・盛岡・八幡平地域土地利用型野菜推進チームの設置、打合せ(2回)</li> <li>・ねぎ:選果場研修会、説明会の開催(各1回)、指導会対応(5回)</li> <li>・たまねぎ:現地見学会の開催(1回)</li> <li>・にんにく:2法人に対する栽培管理状況確認と収穫見込み判定(6月)坪刈り調査8か所</li> <li>・ズッキーニ:指導会対応(4回)、低コスト施肥打合せ</li> </ul>	<p>○</p>	

## 1 本年度の業務における主要課題

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和5年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	中止(△)・遅れ(×) がある場合、その理由等
	<p>・農畜産物の産出額(億円/累計) R3:805億円 →R5:805 →R6:805 →R7:805 →R8:805(重点指標)</p> <p>・環境制御技術の導入経営体数(経営体/累計) R3:8 →R5:9 →R6:10 →R7:11 →R8:12(AP目標値)</p>	<p>イ 園芸産地力の向上</p> <p>(ア)【普及】野菜・花き・果樹経営体を対象とした個別巡回指導 【盛岡】野菜:個別巡回指導(きゅうり2経営体、トマト1経営体、ミニトマト1経営体、ねぎ2経営体) 花き:りんどう有望系統展示ほ場現地見学会(7月)、りんどう全戸巡回(6月) 果樹:生産拡大に向けた意向アンケート調査の実施 りんご早期成園化実証圃の管理(3回) 【八幡平】野菜:個別巡回指導(土地利用型野菜5経営体、露地果菜3経営体) ほうれんそう生産振興計画作成支援(検討会2回) 花き:花卉生産部会員を対象とした一斉ほ場巡回</p> <p>(イ)【農業振興室、普及】環境制御技術等を活用した経営体育成 ・現地視察研修会の開催(第1回:八幡平市、第2回:盛岡市)</p> <p>(ウ)【八幡平普及】切花りんどうの出荷調製作業省力化に向けた自動選別機の実用性実証 ・自動選別機の搬入・セッティング(6月)、安代品種4品種及び県品種のデータ画像読込作業(7～9月、9,000本) ・花卉生産部会役員を対象とした中間検討会及び研修会の開催(8月)</p> <p>(エ)【盛岡普及】改植計画策定支援、りんご凍霜害に係る調査対応及び事後指導 ・改植計画策定対象地区(長岡中央)との打合せ、意向調査の実施(8月) ・凍霜害被害調査、指導会での事後対策指導(5～8月) ・果実品質現地調査(8～9月)</p> <p>(オ)【農業振興室】海外物産展でのPRやパンフレット等の作成支援</p>	○	

## 1 本年度の業務における主要課題

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和5年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	中止(△)・遅れ(×)がある場合、その理由等
	<p>・1戸あたりの飼養頭数(肉用牛(繁殖雌牛))(頭/単年) R3:9.2 →R5:10.4 →R6:10.9 →R7:11.4 →R8:11.9(AP目標値)</p> <p>・経産牛1頭あたりの年間生乳生産量(kg/単年) R3:9,316 →R5:9,391 →R6:9,441 →R7:9,491 →R8:9,541(AP目標値)</p> <p>・外部預託施設利用頭数(頭/単年) R3:2,102 →R5:2,621 →R6:2,778 →R7:2,930 →R8:3,022(AP目標値)</p> <p>国際水準GAP取組産地割合(%) R3:0 →R5:10 →R6:20 →R7:30 →R8:40(AP目標値)</p>	<p>ウ 畜産の収益性向上</p> <p>(ア)【農業振興室】補助事業等の活用による規模拡大支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設整備に向けた支援及び施設整備後のフォローアップの実施</li> <li>・畜産クラスター協議会に係る市町担当者会議の開催(5月)、畜産クラスター計画変更支援</li> </ul> <p>(イ)【盛岡・八幡平普及】肉用牛・酪農経営体の経営発展に向けた技術支援個別巡回指導の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・酪農:スコアリング等実施(【盛岡】6経営体、【八幡平】9経営体)</li> <li>・肉用繁殖牛:繁殖成績向上と子牛の発育確保に向けた支援等実施(【盛岡】6経営体、【八幡平】6経営体)</li> </ul> <p>(ウ)【農業振興室】補助事業の活用による畜舎や草地・飼料畑等の基盤整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・畜産公共事業の新規地区計画策定に係る打合せ(4月～)、農家説明会の実施(7～8月)</li> </ul> <p>(エ)【農業振興室】スマート農業技術(うしみる、牛わか)の実証展示と成果の普及推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>うしみる:公共牧場との打合せ(4月～)、データ取得開始((6月～)</li> <li>牛わか:八幡平市繁殖育成センターとの打合せ(4月)、データ取得開始(5月～)</li> </ul> <p>(オ)【農業振興室、八幡平普及】八幡平市繁殖・育成センターの運営支援の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・担当者会議(4月～)及び現地確認の実施</li> <li>・飼養管理、運営状況検討会の開催支援(4～9月)</li> <li>・非接触分娩監視システム「牛わか」の実証展示</li> </ul> <p>(カ)【農業振興室】カウコンフォート実現のための敷料資材の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>担当者打合せ(6月)、麦稈集草・運搬作業(7月)</li> </ul> <p>エ 環境に配慮した農業生産の推進</p> <p>(ア)【八幡平普及】野菜農家における化学肥料代替技術の実証</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定混合肥料の試作</li> <li>・有機・化学肥料混合散布実証圃設置・調査、混合散布機械実演会開催(4月)</li> <li>・指定混合肥料栽培実証圃設置・調査(4～9月)</li> </ul> <p>(イ)【農業振興室、普及】第三者認証GAPの認証取得支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JGAP取得支援(盛岡1件、八幡平1件)</li> <li>【八幡平】指導(4～6月 各1回/月)、認証取得(7月)</li> </ul>	○	
			○	

## 1 本年度の業務における主要課題

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和5年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	中止(△)・遅れ(×)がある場合、その理由等
	<p>・水田整備面積(ha/累計) R3:1,318 →R5:1,379 →R6:1,439 →R7:1,462 →R8:1,468(AP目標値)</p> <p>・農業水利施設の長寿命化対策施設(施設数/累計) R3:25 →R5:29 →R6:30 →R7:31 →R8:33(AP目標値)</p> <p>・ため池の劣化状況評価数(箇所/累計) R3:0 →R5:44 →R6:59 →R7:72 →R8:80(AP目標値)</p>	<p>オ 農業生産基盤の計画的な整備【農村整備室】</p> <p>(ア)ほ場整備等の推進(星山・犬吠森地区ほか10地区)</p> <p>・経営体育成基盤整備事業(6地区:武道、星山・犬吠森、後藤川、矢沢、広宮沢、戸沢) 前年度工事(51ha)のほ場引渡し(5月)、本年度工事(42ha)の本格着工(4月～) 武道地区:権利者会議開催(4月)、換地処分(8月)、換地処分登記(9月) 農地耕作条件改善事業(団体営2地区) 事業計画承認、事業採択、補助金交付決定</p> <p>・中山間地域総合整備事業等(3地区:大村、江刈、江刈中部) 本年度工事(道路、用排水路)に向けた説明会実施(6月)、契約手続き(～9月)</p> <p>(イ)農業水利施設等の計画的な整備の推進(松川頭首工幹線用水路ほか6地区)</p> <p>・基幹水利施設ストックマネジメント事業(7地区:松川頭首工幹線用水路、太田第一、一方井ダム、彦部・佐比内、太田川、煙山第三排水路、松川大堰) 本年度工事(用排水路、揚水設備)に向けた説明会実施(9月)、契約手続き(～9月)</p> <p>(ウ)農村地域の防災・減災対策の推進(岩手山麓地区ほか1地区)</p> <p>・農村災害対策整備事業等(2地区:新田、岩手山麓) 新田:事業計画変更説明会(5月)、R4工事完成(5月)、R5測量設計業務委託契約(8月) 岩手山麓:R4工事完成(6月)、R5工事契約(9月)</p> <p>・ため池32箇所劣化状況調査を開始(9月～)</p>	○(一部△)	(イ) 太田川:一方井ダムへ予算集中の必要により、本年度執行を取止め。
	<p>・水田における地域共同等の取組面積割合(%) R3:74.8 →R5:74.8 →R6:74.8 →R7:74.8 →R8:74.8(AP目標値)</p> <p>・ニホンジカ最小捕獲頭数(頭) R3:22,310 →R5:2,250 →R6:2,250 →R7:2,250 →R8:2,250(AP目標値)</p>	<p>③魅力ある農村づくりの推進</p> <p>ア 地域資源の維持保全による農村の活性化</p> <p>(ア)【農業振興室】地域ビジョンの作成に向けたモデル地区の選定と課題解決支援</p> <p>・モデル地区候補(漆原地区)の現状・課題調査(6月)</p> <p>・地区内の「産直あぐり志和」を重点支援産直に設定(7月)、食のプロフェッショナルアドバイザーによる現地指導を実施(8月)</p> <p>(イ)【農業振興室、農村整備室】多面的機能支払制度や中山間地域等直接支払を活用した取組支援</p> <p>【農村整備室】適正執行の現地指導(9月まで6回) 活動組織への安全管理徹底の注意喚起(9月まで9回)</p> <p>【農業振興室】中山間地域等直接支払事業推進事務費申請に向けた支援(4～9月)</p> <p>イ 野生鳥獣の被害対策</p> <p>(ア)【農業振興室】野生鳥獣の被害対策の取組支援</p> <p>・モデル地区2地区(紫波町横沢地区、船久保地区)との活動内容・年間スケジュール等協議(6月)</p> <p>・盛岡広域鳥獣被害防止対策協議会と研修内容、開催時期等協議(6月)</p> <p>・管内各協議会と研修内容、開催希望時期について協議(7月)</p> <p>(イ)【中央家保】特定家畜伝染病の防疫対策の推進</p> <p>・CSF、HPAI等の発生予防に向け、養豚場9戸、養鶏場39戸の巡回指導</p> <p>・豚熱ウイルス抗体検査6戸実施</p> <p>・CSF、HPAI等の発生に備えた盛岡支部基礎研修を実施(6月)</p>	○	

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和5年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	中止(△)・遅れ(×) がある場合、その理由等
	・主要産直の年間販売額(百万円/単年) R3: 3,860 →R5: 4,016 →R6: 4,096 →R7: 4,178 →R8: 4,262(AP目標値)  ・農林漁業体験受入人数(人回/単年) R3: 10,375 →R5: 17,945 →R6: 21,730 →R7: 25,515 →R8: 29,300(AP目標値)	ウ 農村ビジネスの振興 (ア)【盛岡・八幡平普及】産地直売施設間の連携強化・経営力向上支援 【盛岡】産直あぐり志和を重点支援産直に設定(7月)、食のプロフェッショナルアドバイザーによる現地指導を実施(8月)【再掲】 盛岡地域産直「冬季野菜栽培研修会」開催(8月) 【八幡平】新商品開発支援(ばっけ味噌): 松っちゃん市場(6月) (イ)【農業振興室】SNS等を活用した産直の集客向上に向けた情報発信 ・盛岡広域振興局公式Xを活用した情報発信(7～9月、7件) ・食のプロフェッショナルアドバイザー派遣2件(まるっと滝沢プロジェクト、産直あぐり志和) ・産直施設の運営等に関する実態調査(6月)	○	
		エ 農村の魅力向上・交流人口の拡大 (ア)【農業振興室、普及】農家民宿・観光農園等を主軸としたグリーン・ツーリズム受入体制の強化 【盛岡】食の匠の掘り起こしに向けた関係機関との打合せ(5～6月) 【八幡平】食の匠の掘り起こしに向けた関係機関との打合せ 伝承会の開催(6月、葛巻町)、郷土料理に関する情報収集(岩手町) (イ)【盛岡・八幡平普及】食文化の情報発信に向けた「食の匠」の掘り起こしと伝承・発信活動の支援 【盛岡】紫波総合高校との「食文化交流会」に係る打合せ(4月) 食の匠認定料理の調理動画編集(7月) 【八幡平】SNSによる情報発信: 姫竹と身欠きにしんの味噌煮、雑穀じゃがもち 食の伝承会(7月・葛巻町) 盛岡農業高校と盛岡地方生活研究G連絡協議会との食の交流会(7月) (ウ)【農業振興室】農村都市交流、移住促進に向けた市町と連携したPR・情報発信、地域の魅力アップのための環境整備 ・ラベンダー試験ほ場を活用した体験イベント(香り袋作成)の試行(7月) ・SNS等での地域の魅力発信(4～9月) ・地域住民等との意見交換(9月) ・地域の魅力アップのための植物園管理(ラベンダー試験ほ場、ひまわり等) (4～9月)	○	

1 本年度の業務における主要課題

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和5年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	中止(△)・遅れ(×)がある場合、その理由等																																				
9 森林資源の循環利用促進ともうかる林業・木材産業の構築を進めます	① 森林資源の循環利用及び担い手の ・意欲と能力のある林業経営体数(経営体) R3:21(現状値) →R5:22 →R6:23 →R7:24 →R8:25(AP目標値)	① 森林資源の循環利用及び担い手の育成・確保  ア 森林経営計画に基づく森林整備の促進  (ア)森林経営計画作成の促進 ・森林経営計画認定実績の取りまとめ(R4年度末:50,109ha) ・6/19 R4年度に振興局で経営計画の認定を行った岩手町の森林所有者を訪問 6/22～8/2 マッチング予定の林業経営体3者と打合せ(有)二和木材、葛巻町森林組合、横澤林業㈱) ・林業事業体2者の森林経営計画(属人計画1件、区域計画1件)作成に係る打合せ ・森林施業プランナー勉強会を開催(5/12～6/9、計4回、8名が参加)、一次試験全員合格 《参考》 一次試験合格率(R4) 86.5%	○																																					
		(イ) a 再造林 (単位: ha) <table><tr><td></td><td>R5実施見込</td><td>9月末実施見込</td><td>9月末交付決定</td><td>年度内実施</td><td>繰越見込</td></tr><tr><td>(AP) 目標面積</td><td>344</td><td></td><td></td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>実施面積(見込み)</td><td>476</td><td>331</td><td>68</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>達成率(実施面積/目標面積)</td><td>138.4%</td><td>96.2%</td><td>19.9%</td><td>－</td><td>－</td></tr></table> b 間伐 (単位: ha) <table><tr><td></td><td>R5実施見込</td><td>9月末実施見込</td><td>9月末交付決定</td><td>年度内実施</td><td>繰越見込</td></tr><tr><td>実施面積(見込み)</td><td>600</td><td>537</td><td>360</td><td>－</td><td>－</td></tr></table> ※再造林の実施見込は、R5年4月時点で把握している要望を記載(繰越含む) ※間伐の実施見込は、R5年4月時点で把握している要望を記載(繰越含む) ただし環境の森はR元年度以降の承認済み施工地の未着手分とR4繰越分を(121ha)記載		R5実施見込	9月末実施見込	9月末交付決定	年度内実施	繰越見込	(AP) 目標面積	344			－	－	実施面積(見込み)	476	331	68	－	－	達成率(実施面積/目標面積)	138.4%	96.2%	19.9%	－	－		R5実施見込	9月末実施見込	9月末交付決定	年度内実施	繰越見込	実施面積(見込み)	600	537	360	－	－	○	
			R5実施見込	9月末実施見込	9月末交付決定	年度内実施	繰越見込																																	
(AP) 目標面積	344			－	－																																			
実施面積(見込み)	476	331	68	－	－																																			
達成率(実施面積/目標面積)	138.4%	96.2%	19.9%	－	－																																			
	R5実施見込	9月末実施見込	9月末交付決定	年度内実施	繰越見込																																			
実施面積(見込み)	600	537	360	－	－																																			
(ウ)除間伐等の森林整備の推進 ・間伐予定面積103ha( 県営林66ha、公営林37ha)の計画であったが、事業費精査等により、86ha( 県営林52ha、公営林34ha、)の間伐事業を実施中(契約日:県営林8月9日、公営林8月2日)	○																																							



1 本年度の業務における主要課題

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和5年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	中止(△)・遅れ(×)がある場合、その理由等																		
		(エ)松くい虫被害拡大防止、北上阻止に向けた樹種転換、広葉樹林化や早期駆除の実施 ・4/3に発生した雫石町の山火事跡地での事業実施について、町と協議及び現地調査実施 ・盛岡市、雫石町、紫波町、矢巾町で国庫春駆除、矢巾町で大臣命令による春駆除を完了 ⇒春駆除実績: 155.94㎡、5,506千円 ・秋駆除に向けた大臣命令に係る委託契約締結(盛岡市、紫波町) ・紫波町でアカマツ林広葉樹林化(いわて環境の森整備事業)を実施中 ・紫波町で枯死木除去(いわて環境の森整備事業)実施に向けて受注予定者と協議中 ・盛岡市で枯死木除去(いわて環境の森整備事業)実施を検討中	○																			
	・間伐材利用率(%) R3: 47.0(現状値) →R5: 47.2 →R6: 47.3 →R7: 47.4 →R8: 47.5(AP目標値)	イ 搬出間伐の促進による間伐材の利用促進 ・森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策事業(R4繰越事業を含む)(間伐13件 204.81ha)、木材産業国際競争力強化対策事業(R4繰越事業を含む)(間伐5件 47.80ha)の搬出間伐に係る事業を実施中。	○																			
	・林道整備延長(km)〔累計〕 R3: 829 →R5: 830 →R6: 830.5 →R7: 831 →R8: 831.5	ウ 生産基盤を強化する林道等の計画的な路網整備  (ア)林道事業の計画的な推進 ・4路線 857(60)mを整備中 R4繰越: 鈴峠2号線 0(151)m、畑福線 112(55)m、安孫・平糠線 0(90)m R5当初: 鈴峠2号線 300(0)m、畑福線 55(0)m、鷹ノ巣・鰻沢線 230(0)m、安孫・平糠線 160(60)m  (イ)新規路線計画の作成支援 ・管内市町村への説明を随時実施(担当者会議、個別指導)	○  ○																			
		(ウ) 森林作業道 (単位: 延長 m) <table><tr><th></th><th>R5実施見込</th><th>9月末実施見込</th><th>9月末交付決定</th><th>年度内実施</th><th>繰越見込</th></tr><tr><td>実施延長(見込み)</td><td>22,880</td><td>14,211</td><td>14,211</td><td>-</td><td>-</td></tr><tr><td>実施路線数(見込み)</td><td>14</td><td>11</td><td>11</td><td>-</td><td>-</td></tr></table>		R5実施見込	9月末実施見込	9月末交付決定	年度内実施	繰越見込	実施延長(見込み)	22,880	14,211	14,211	-	-	実施路線数(見込み)	14	11	11	-	-	○	
	R5実施見込	9月末実施見込	9月末交付決定	年度内実施	繰越見込																	
実施延長(見込み)	22,880	14,211	14,211	-	-																	
実施路線数(見込み)	14	11	11	-	-																	
		エ 山地災害を防ぐ治山事業の計画的な推進  (ア)緊急性の高い地区からの計画的な治山事業の実施 ・全8地区のうち施工中 8地区、完成 0地区、契約手続中 0地区 【施工中】 志戸前川地区(R4繰・ゼロ国の2工事)、杉沢地区(R4繰)、城山地区(R4繰)、新在家地区(R5)、大明神地区(R5)、 愛宕下地区(R5)、内方地区(R5)、愛の山地区(R5)  (イ)治山施設点検の実施 ・進捗率100%(R5計画75施設、75施設実施済み)	○  ○																			

## 1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和5年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	中止(△)・遅れ(×)がある場合、その理由等
		オ 林福連携による新たな人材の確保と新技術の導入		
		(ア)盛岡地区安全伐倒競技・交流会の開催 ・講師及び林業技術センターのスケジュールを確認。12月上旬開催予定 ・開催通知、講師依頼を発出済(10/6、12/5～6開催) ・7/13に講師と競技ルールを協議し、9/5にルールブックを作成 ・9/29 北上川上流流域森林・林業活性化センターと業務委託契約締結	○	
		(イ)林福連携イーハートブ通信の発行 ・4/24 発行回数・時期を保健福祉環境部担当者に説明 ・7/28 林福聯回イーハートブ通信第17号発行	○	
		(ウ)福祉関係者と連携した林業への就業の支援 ・4/18 盛岡広域森組と植林作業体験会候補地を確認(紫波町) ・4/28 植林作業体験会開催通知・チラシを県社会福祉協議会と保健福祉環境部にメール ・5/17 紫波町遠山地区(旧赤沢小学校向い)の伐採跡地で植林作業体験会開催 2施設から利用者6名、指導員2名参加。 ・9/22 (国研)森林総研の研究員による林福連携に係る聞き取り調査に対応(当部、福祉事業所) 林福連携による薪生産の取組状況を視察・確認	○	
		(エ)アシストスーツを林業事業主に貸し出し、モニタリングすることによる普及の促進 ・県有林の調査業務、下刈ボランティア作業で試着、感想を聞き取り ・9/14 八幡平市のしいたけ生産者へ貸出	○	
	② 地域材の利用促進・県産材製材量(千m <sup>3</sup> ) R3:102(現状値) →R5:104 →R6:106 →R7:108 →R8:110(AP目標値)	② 地域材の利用促進		
		ア 建築事業者を対象としたセミナーや現場見学会の開催 ・4/12 岩手県森林組合連合会と打合せ ・7/20 岩手県森林組合連合会と業務委託契約締結	○	
		イ 第73回全国植樹祭の会場において木造建築物や建築物の内装木質化についてPR ・6/4 全国植樹祭のサテライト会場(イオンモール盛岡)で700部配布 ・6/28 北上川上流流域森林・林業活性化センター総会で23部配布	○	
	・木材チップ利用量(BDt) R3:8,754(現状値) →R5:8,770 →R6:8,780 →R7:8,790 →R8:8,800(AP目標値)	エ 木質バイオマス施設の燃料材として松くい虫被害材(チップ化)の有効利用を促進 ・矢巾町内の5条森林外で相談があった松枯木の処理について、県単事業の秋駆除で運搬破碎(チップ化)処理を実施するための予算確保	○	
		オ 民間企業への木質バイオマス利用機器導入の普及啓発 ・6/20 矢巾町の木質バイオマス発電事業(チップ工場)に係る打合せ。事業概要の説明を受け、要綱等を提供 ・8/21 県庁へ要望書提出	○	

## 1 本年度の業務における主要課題

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和5年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	中止(△)・遅れ(×) がある場合、その理由等
	③ 原木しいたけ産地の再生 ・生しいたけ単位収量(ほだ木1m <sup>3</sup> 当り生産量)(kg) R3:15.4(現状値) →R4:17.3 →R5:16.2 →R6:16.9 →R7:17.7 →R8:18.5(AP目標)	③ 原木しいたけ産地の再生		
		ア 原木コネクターによる原木増産の支援 ・7月に立花椎茸農園から、原木コネクター候補者に係る情報を得たため、候補者へ意向を確認中 ・8月に立花氏と横澤林業(株)の土場の見学と、山中林業の広葉樹伐採について聞き取り調査を実施	○	
		イ 傷がついた原木を使用した栽培試験の実施 ・盛し協(盛岡地方しいたけ生産振興協議会)事務局で生産者5名分の調査結果を回収し、集計作業中	○	
		ウ 高品質化を推進している生産者を講師とした勉強会の開催 ・7/13 盛し協と業務委託契約締結 ・8/30 県内生産者(山田町 芳賀隆氏)の視察研修	○	
		エ 県内・首都圏・関西地方での試食販売の実施 ・7/13 盛し協と業務委託契約締結 ・9/19 メタバース商談会に参加 ・9/26 マッチング交流会に参加(アイーナ)	○	
		オ 管内小中学校等の給食食材としての利用に向けた交渉の支援 ・7/13 盛し協と業務委託契約締結	○	
		カ 海外との定期的な取引に向けた(株)裕源との商談の実施 ・7/13 盛し協と業務委託契約締結 ・8/31 三浦氏(過年度に商談等に参加した生産者)から情報収集	○	

## 1 本年度の業務における主要課題

項 目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和5年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	中止(△)・遅れ(×) がある場合、その理由等
10 地域産業の特性に 応じた産業人材の確保・育成とやりがいを持って働くことができる労働環境の整備を進めます	・キャリア教育の実施により、進路選択において地域志向が高まった生徒・学生の割合(%) R5:70 →R6:70 →R7:70 →R8:70	① 高校生や大学生と企業の経営者や若手社員等との交流会(下半期) 【主な取組実績】 ・ 県大キャリア教育高大連携授業(10/16)について管内高校あて周知、受講者募集。実施に向けた準備。 ・ 盛岡北高「公務員と語る会」実施に向けた準備 ② ミスマッチ解消に向けた、大学生等と県内企業の経営者や若手社員、行政職員等との交流会の実施(下半期)【広域】[再掲] 【主な取組実績】 ・ 県大キャリア教育の実施(10/16)に向け講師選定・依頼、県大・講師との調整 ③ U・I ターン就職促進に向けた、大学生等とU・I ターン就職者や起業家等との交流会の実施(下半期)[再掲] 【主な取組実績】 ・ 県大キャリア教育の実施(10/16)に向け講師選定・依頼、県大・講師との調整[再掲]	① ○  ② ○  ③ ○	
	・管内企業におけるいわて働き方改革推進運動参加事業所数(事業所)[累計] R3:323 →R5:444 →R6:507 →R7:571 →R8:634	① 企業の採用力強化セミナーへの参加促進、企業間交流による取組事例の共有 【主な取組実績】 ・ 局のX(旧ツイッター)によるセミナー情報の発信 ・ 企業の採用力強化セミナーへの盛岡管内参加企業数のべ57社/のべ129社 参加率44%	① ○	
11 産業経済活動を 支える交通ネットワークを整えます	・道路整備事業完了工区(工区)[累計] R3:2(現状値) →R5:2 →R6:3 →R7:4 →R8:4(AP目標値)	① 物流・交流ネットワークの整備 ア 県央圏域内外との交流を促進するネットワークの整備 (ア) 一本木(滝沢市):道路改良舗装工を推進(7/24 全線暫定供用開始) (イ) 星山(3③再掲)	(ア) ○ (イ) ○	
	・救急搬送等道路完了工区(工区)[累計] R3:2(現状値) →R5:3 →R6:4 →R7:4 →R8:4(AP目標値)	② 医療機関への救急搬送ルートの整備 ア 広域的な救急搬送を支える道路整備 (ア) 一本木(4①再掲) (イ) 徳田橋(3①再掲)	(ア) ○ (イ) ○	

1 本年度の業務における主要課題

項目 (何を)	達成レベル・目標 (いつまでに、どういう状態にするか)	令和5年度の主な取組実績(第2四半期現在)	評価	中止(△)・遅れ(×)がある場合、その理由等
	物流・交流ネットワークの整備 ・県央圏域内外との交流を促進するネットワークの整備 医療機関への救急搬送ルート の整備 ・広域的な救急搬送を支える道路整備 ① 佐比内(八幡平市) ② 道路改良(令和7年度完了)	① 9月5日に工事発注設計書を所管課へ進達済み ② 工事契約済み、6月30日着手済み	① ○ ② ○	